

様式第2号の1-①【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※大学・短期大学・高等専門学校は、この様式を用いること。専門学校は、様式第2号の1-②を用いること。

学校名	日本女子体育大学
設置者名	学校法人二階堂学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

学部名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数				省令で定める基準単位数	配置困難
			全学 共通科目	学部等 共通科目	専門科目	合計		
体育学部	運動科学科 スポーツ科学専攻	夜・通信	2		16	18	13	
	運動科学科 舞踊学専攻	夜・通信			15	17	13	
	スポーツ健康学科 健康スポーツ学専攻	夜・通信			16	18	13	
	スポーツ健康学科 幼児発達学専攻	夜・通信			16	18	13	
(備考)								

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

実務経験のある教員等による授業科目一覧表をホームページへ掲載 https://www.jwcpe.ac.jp/education/s_science/sports/curriculum/ (スポーツ科学専攻) https://www.jwcpe.ac.jp/education/s_science/dance/curriculum/ (舞踊学専攻) https://www.jwcpe.ac.jp/education/s_health/health/curriculum/ (健康スポーツ学専攻) https://www.jwcpe.ac.jp/education/s_health/child/curriculum/ (幼児発達学専攻)
--

3. 要件を満たすことが困難である学部等

学部等名
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	日本女子体育大学
設置者名	学校法人二階堂学園

1. 理事（役員）名簿の公表方法

【公表】

- ① 学園ホームページの「法人概要」より閲覧可能（氏名のみ）
https://www.jwcpe.ac.jp/college_info/nikaido/incorporate/

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	公益財団法人 理事長	平成29年 4月1日 ～ 令和2年 3月31日	社会のニーズに対応した経験に基づく多様な知見を学校運営に反映させる
非常勤	公益財団法人 理事	平成29年 4月1日 ～ 令和2年 3月31日	社会のニーズに対応した経験に基づく多様な知見を学校運営に反映させる
(備考)			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	日本女子体育大学
設置者名	学校法人二階堂学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画(シラバス)を作成し、公表していること。 (授業計画書の作成・公表に係る取組の概要) 本学では、以下の手順にて授業計画書(シラバス)を作成している。 (1) 教務委員会にて授業計画書作成の要領を確認 (2) 要領に変更が発生した場合には、教授会にて確認。 (3) 授業担当者へ授業計画書作成の依頼(作成要領の配布) (4) 授業担当教員による、授業計画書の作成・提出。 (5) 事務局(学生支援課(教務・修学支援担当))および教務委員会・教務部長による授業計画書の確認。(不備等がある場合には修正を依頼) また、授業計画書は大学公式ホームページにて、対象者を指定せず一般的に公開している。学生は大学公式ホームページおよび個人単位で付与されるアカウントを使用し、「学生専用ポータルサイト」から閲覧することも可能。学生には授業開始前に確認するよう、履修指導のオリエンテーションにて説明を行っている。	
授業計画書の公表方法	シラバスPDFをホームページへ掲載 https://www.jwcpe.ac.jp/education/s_science/sports/curriculum/ (ｽﾎｰﾂ科学専攻) https://www.jwcpe.ac.jp/education/s_science/dance/curriculum/ (舞踊学専攻) https://www.jwcpe.ac.jp/education/s_health/health/curriculum/ (健康ｽﾎｰﾂ学専攻) https://www.jwcpe.ac.jp/education/s_health/child/curriculum/ (幼児発達学専攻)
2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。 (授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要) 成績評価方法については、授業計画書に各科目の「目的とねらい」「到達目標」「成績評価方法」等を明記し、学生に周知している。その結果に基づき、合格4段階(S=100点～90点/A=89点～80点/B=79点～70点/C=69点～60点)、それ以下は不合格(D))として評価している。この成績評価基準は、単位履修規程にて定められ、学生に対しては学生便覧や成績通知時、教員へは教員必携等により周知されている。	

3. 成績評価において、G P A等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。 (客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要) 本学では、学生が自身の学修状況を把握するため、また大学として学生の総合的な成績状況を定量的に把握することを目的としてG P Aを導入している。G P Aは成績通知書により学生に対して周知している。また、G P Aの算出方法については、学生便覧等により学生へ周知している。 G P Aの算出方法は以下の通り。 $G P A = \frac{(\text{履修登録した科目の単位数} \times \text{その科目で得たG P}) \text{の合計}}{[\text{履修登録した科目の単位数計}]}$ ※G PはS = 4. 0, A = 3. 0, B = 2. 0, C = 1. 0, D (不合格) = 0. 0 放棄 = 0. 0	
客観的な指標の算出方法の公表方法	学生便覧PDFをホームページへ掲載 https://www.jwcpe.ac.jp/education/s_science/sports/curriculum/ (スポーツ科学専攻) https://www.jwcpe.ac.jp/education/s_science/dance/curriculum/ (舞踊学専攻) https://www.jwcpe.ac.jp/education/s_health/health/curriculum/ (健康スポーツ学専攻) https://www.jwcpe.ac.jp/education/s_health/child/curriculum/ (幼児発達学専攻)
4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。 (卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要) 本学の学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)は、以下の3点となる。 1. 4つの専攻に共通するカリキュラムの多面的な履修を通して、幅広い教養を身につけるとともに、人間や社会、自然や科学、そして運動やスポーツに関わる問題をさらに深く探求する姿勢を身につける。 2. 各専攻の専門的・体系的学修を通して、高度な知識と技術、高い身体活動能力や表現能力を修得するとともに、その指導力を身につける。 3. 学修や様々な活動を通して修得した力を、社会において十分に発揮できる指導者(リーダー)としての能力を身につける。 これらを教育理念の実現を意図したカリキュラムを通じて卒業までに身につけることを前提とする。その上で、卒業要件の充足状況を教務委員会にて確認後、大学企画会議および教授会にて、最終的な卒業決定者を審議、卒業を認定し、学士(運動科学、スポーツ健康学)の学位を授与する。 卒業要件については、学則にて定められ、大学公式ホームページおよび学生便覧により周知されている。	
卒業の認定に関する方針の公表方法	https://www.jwcpe.ac.jp/education/s_science/sports/curriculum/ (スポーツ科学専攻) https://www.jwcpe.ac.jp/education/s_science/dance/curriculum/ (舞踊学専攻) https://www.jwcpe.ac.jp/education/s_health/health/curriculum/ (健康スポーツ学専攻) https://www.jwcpe.ac.jp/education/s_health/child/curriculum/ (幼児発達学専攻)

様式第2号の4-①【(4)財務・経営情報の公表(大学・短期大学・高等専門学校)】

※大学・短期大学・高等専門学校は、この様式を用いること。専門学校は、様式第2号の4-②を用いること。

学校名	日本女子体育大学
設置者名	学校法人二階堂学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	大学ホームページ https://www.jwcpe.ac.jp/college_info/nikaido/finance/
収支計算書又は 損益計算書	大学ホームページ https://www.jwcpe.ac.jp/college_info/nikaido/finance/
財産目録	大学ホームページ https://www.jwcpe.ac.jp/college_info/nikaido/finance/
事業報告書	大学ホームページ https://www.jwcpe.ac.jp/college_info/nikaido/finance/
監事による監査 報告(書)	大学ホームページ https://www.jwcpe.ac.jp/college_info/nikaido/finance/

2. 事業計画(任意記載事項)

単年度計画(名称:	対象年度: 平成30年度)
公表方法: 大学ホームページ https://www.jwcpe.ac.jp/college_info/nikaido/finance/	
中長期計画(名称:	対象年度:)
公表方法:	

3. 教育活動に係る情報

(1) 自己点検・評価の結果

公表方法: https://www.jwcpe.ac.jp/college_info/activity/evaluation/

(2) 認証評価の結果(任意記載事項)

公表方法: https://www.jwcpe.ac.jp/college_info/activity/evaluation/

(3) 学校教育法施行規則第 172 条の 2 第 1 項に掲げる情報の概要

①教育研究上の目的、卒業の認定に関する方針、教育課程の編成及び実施に関する方針、入学者の受入れに関する方針の概要

学部等名 体育学部
教育研究上の目的 (公表方法: 学生便覧・大学のホームページ)
(概要) 創設者の建学の精神を踏まえつつ、現代社会の要請に応じて大学の基本理念を 3 つの特色ある教育目的として展開している。 1. 女性の精神的身体的特質の研究を基盤にしたスポーツの科学的探究 2. 女性を担い手とし女性の特質を生かしたスポーツ、ダンス、健康福祉、保育の普及向上 3. 高度な専門的知見と幅広い教養を備え、社会の要請に応えうる有能な女性の養成
卒業の認定に関する方針 (公表方法: 学生便覧・大学のホームページ)
(概要) 本学の教育理念の実現を意図したカリキュラムを通じて、卒業までに以下のことを身につけ、所定の単位を修得した学生に卒業を認定し、学士 (運動科学、スポーツ健康学) の学位を授与します。 1. 4 つの専攻に共通するカリキュラムの多面的な履修を通して、幅広い教養を身につけるとともに、人間や社会、自然や科学、そして運動やスポーツに関わる問題をさらに深く探求する姿勢を身につける。 2. 各専攻の専門的・体系的学修を通して、高度な知識と技術、高い身体活動能力や表現能力を修得するとともに、その指導力を身につける。 3. 学修や様々な活動を通して修得した力を、社会において十分に発揮できる指導者 (リーダー) としての能力を身につける。
教育課程の編成及び実施に関する方針 (公表方法: 大学のホームページ)
(概要) 本学の教育理念・教育目的を実現するために、以下の方針によりカリキュラム (教育課程) を構成しています。 1. 学習に必要な基礎知識・技術の習得と心豊かな人間性を養うための科目として、2 学科 4 専攻に共通する教養科目を開設しています。 2. 各専攻の高度な専門的知識・技術及び指導・実践能力を、基礎から段階的かつ体系的に学ぶため専門基礎教育科目と専門教育科目を開設しています。また、講義、演習及び実習を科目の内容と特性に応じて配し、効果的な学習がおこなわれるようにしています。 3. 全学的にスポーツ指導並びに舞踊指導の力を身につけるための科目を設置しています。 4. 体育学部で学ぶ知識や技能を活かし、学校教育及び社会福祉の現場で指導的役割を果たすことのできる保健体育科教諭、幼稚園教諭、及び保育士を養成しています。そのための教員免許状や資格を取得できるカリキュラムを編成するとともに、スポーツや健康運動に関する資格取得に配慮した科目も開設しています。
入学者の受入れに関する方針 (公表方法: 大学のホームページ)
(概要) ○スポーツ科学専攻 スポーツ経験が豊かで、スポーツ科学の勉学に意欲があり、スポーツ指導者として必要な理論を学び、コーチング、コンディショニング等の能力を高めたいと考えている女性 ○舞踊学専攻 豊富な舞踊経験を生かして、幅広く舞踊学に取り組み、舞踊家として、また舞踊指導者として能力を高めたいと考えている女性

○健康スポーツ学専攻

スポーツに関心があり、基礎運動能力を有し、多様なスポーツ・健康の学問分野に取り組み、体力向上と健康増進のための指導者としての能力を高めたいと考えている女性

○幼児発達学専攻

子どもや子どもの表現・遊びに関心があり、運動に理解の深い幼稚園教諭・保育士を目指す女性

② 教育研究上の基本組織に関すること

公表方法：大学のホームページ

https://www.jwcpe.ac.jp/college_info/overview/organization/

③教員組織、教員の数並びに各教員が有する学位及び業績に関すること

a. 教員数（本務者）							
学部等の組織の名称	学長・ 副学長	教授	准教授	講師	助教	助手 その他	計
－	1 人	－					1 人
体育学部	－	35 人	22 人	7 人	3 人	16 人	83 人
附属基礎体力研究所	－	人	人	1 人	人	人	1 人
b. 教員数（兼務者）							
学長・副学長		学長・副学長以外の教員					計
0 人		68 人					68 人
各教員の有する学位及び業績 （教員データベース等）		公表方法： https://www.jwcpe.ac.jp/education/teacher/					
c. F D（ファカルティ・ディベロップメント）の状況（任意記載事項）							
教員の大学における職能の発展と向上を支援するための研修を実施している。							

④入学者の数、収容定員及び在学する学生数、卒業又は修了した者の数並びに進学者数及び就職者数その他進学及び就職等の状況に関すること

a. 入学者の数、収容定員、在学する学生数等								
学部等名	入学定員 (a)	入学者数 (b)	b/a	収容定員 (c)	在学生数 (d)	d/c	編入学 定員	編入学 者数
体育学部	540 人	555 人	102.8%	2,049 人	2,170 人	105.9%	0 人	0 人
	人	人	%	人	人	%	人	人
合計	人	人	%	人	人	%	人	人
(備考)								

b. 卒業者数、進学者数、就職者数				
学部等名	卒業者数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
体育学部	510 人 (100%)	10 人 (2.0%)	427 人 (83.7%)	73 人 (14.3%)
	人 (100%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
合計	510 人 (100%)	10 人 (2.0%)	427 人 (83.7%)	73 人 (14.3%)
(主な進学先・就職先)（任意記載事項）				
(備考)				

c. 修業年限期間内に卒業する学生の割合、留年者数、中途退学者数（任意記載事項）					
学部等名	入学者数	修業年限期間内 卒業者数	留年者数	中途退学者数	その他
体育学部	人 (%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
	人 (%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
合計	人 (%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
(備考)					

⑤授業科目、授業の方法及び内容並びに年間の授業の計画に関すること

(概要) 授業計画書は大学公式ホームページにて、対象者を指定せず一般的に公開している。学生は大学公式ホームページおよび個人単位で付与されるアカウントを使用し、「学生専用ポータルサイト」から閲覧することも可能。学生には授業開始前に確認するよう、履修指導のオリエンテーションにて説明を行っている。
--

⑥学修の成果に係る評価及び卒業又は修了の認定に当たっての基準に関すること

(概要) 成績評価方法については、授業計画書に各科目の「目的とねらい」「到達目標」「成績評価方法」等を明記し、学生に周知している。その結果に基づき、合格4段階（S＝100点～90点／A＝89点～80点／B＝79点～70点／C＝69点～60点）、それ以下は不合格（D））として評価している。 卒業の認定は、本学の学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）を、教育理念の実現を意図したカリキュラムを通じて卒業までに修得し、教務委員会大学企画会議、教授会を経て、卒業を認定する。				
学部名	学科名	卒業に必要な 単位数	GPA制度の採用 (任意記載事項)	履修単位の登録上限 (任意記載事項)
体育学部	運動科学科	124 単位	⑥・無	45 単位
	スポーツ健康学科	124 単位	⑥・無	45 単位
		単位	有・無	単位
		単位	有・無	単位
GPAの活用状況（任意記載事項）		公表方法：なし		
学生の学修状況に係る参考情報 (任意記載事項)		公表方法： https://www.jwcpe.ac.jp/college_info/pdf/student-evaluation_1_2018.pdf		

⑦校地、校舎等の施設及び設備その他の学生の教育研究環境に関すること

公表方法： https://www.jwcpe.ac.jp/campus_life/facility/

⑧授業料、入学金その他の大学等が徴収する費用に関すること

学部名	学科名	授業料 (年間)	入学金	その他	備考（任意記載事項）
体育学部	運動科学科	750,000 円	300,000 円	374,000 円	2019 年度入学生
	スポーツ 健康学科	750,000 円	300,000 円	374,000 円	2019 年度入学生
体育学部	運動科学科	720,000 円	300,000 円	374,000 円	2016 - 2018 年度入学生
	スポーツ 健康学科	720,000 円	300,000 円	374,000 円	2016 - 2018 年度入学生

⑨大学等が行う学生の修学、進路選択及び心身の健康等に係る支援に関すること

a. 学生の修学に係る支援に関する取組
（概要） 学生カルテを導入し、学生の生活や学修の状況をきめ細かく把握できるようにしている。また、年 1 回の保護者面談会を開催し、クラス担任や部・同好会の部長・監督が保護者と直接話す機会を設定している。これにより、大学生活、学修、部活動などにおける問題を早期に発見・解決できるようになり、卒業後の希望進路に関する情報を早い段階から提供できるようになっている。また、専任教員には週当たり数時間のオフィスアワーを設定するよう義務づけており、学生の面談や自主学習に適宜、対応できる体制をとっている。経済的な修学困難者に対しては、日本学生支援機構の奨学金以外のものとして、学園独自の二階堂学園奨学金（給付）や、地方自治体、各種団体、企業が実施する奨学金制度を活用し支援を行っている。また、平成 18（2006）年度からは、本学同窓会の寄付金による奨学金「松徳会奨学金」が、学業・スポーツ・舞踊の成績優秀者に対して資格審査の上、給付されている。さらにスポーツ優秀者に対しては授業料等を免除する制度も設けられている。
b. 進路選択に係る支援に関する取組
（概要） キャリアセンターを設置し、学生への就職先の紹介にとどまらず、職業や労働についての学生の意識向上、進路の選択・資格取得の支援、就職先の開拓などといった広範な活動を行っている。
c. 学生の心身の健康等に係る支援に関する取組
（概要） 健康管理センターにおいて、整形外科・内科・婦人科・理学療法・カウンセリングを無料で受けることができる。学生の様々な心の悩みについて臨床心理士（カウンセラー）が相談を受けている。

⑩教育研究活動等の状況についての情報の公表の方法

公表方法： https://www.jwcpe.ac.jp/education/teacher/faculty/
